

このまちで暮らす
私たちが主役の Magazine

広報せいよ

Seiyo City Public Relations



NOVEMBER2018
No.175

天皇、皇后両陛下が
野村町をお見舞い

保育所など入所児童を募集

10/17 から配信スタート

「せいよ子育て応援 LINE」





天皇、皇后両陛下が 7月豪雨で被災した 野村町をお見舞い

被災者を見舞うため、天皇、皇后両陛下が9月21日（金）、西予市野村町をご訪問されました。

仮設住宅で被災者と懇談された天皇陛下は「大変でしたね。お家は大丈夫でしたか」、皇后陛下は「寝られますか。お体を大事になさってください」など、一人一人に励ましや慰めの言葉をおかけになっていました。

両陛下が来県されるのは、今年の「愛顔つなぐえひめ国体」に続き2年連続。西予市には初めてのご訪問です。

この日、両陛下は松山空港から自衛隊のヘリコプターに乗り、仮設住宅が建てられた野村運動公園に午後1時頃に到着

されました。

両陛下はまず、肱川の氾濫で浸水被害を受けた乙亥会館へ。被害状況を説明する管家一夫市長の話に耳を傾けられました。乙亥会館や沿道には住民約1700人が並び、両陛下を出迎えました。

「励みになる」涙を流す人も

仮設住宅では、住民避難や復旧に携わったボランティアと消防団にも「ありがとうございます」とも頑張ってください」と声をかけられた両陛下。小さな子どもを連れて避難している家族に対しては「お子さんをよく守ってくれましたね」とねぎらい、天皇陛下が腰をかがめて子どもの手を握られる場面もありました。

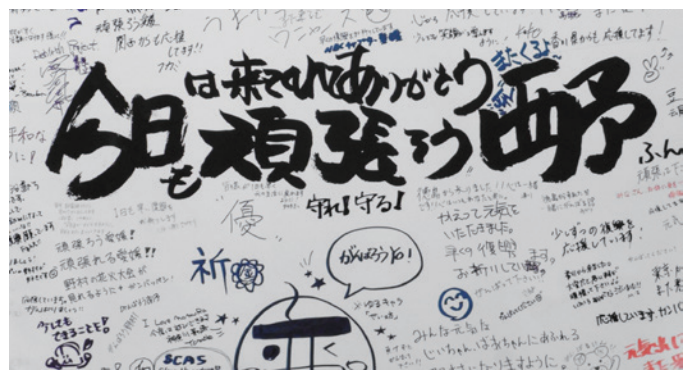
「天皇陛下から励ましのお言葉をかけていただいた。ありがたい。これからの力になります」

「後列にいた私にまで美智子さまはお声をかけてくださった。おきれいで、お優しく、感激しました」

「あの日以来、つらいことがたくさんあったけど、今日は特別。本当に夢みたいです。これからも、頑張らないけん」両陛下からの励ましを受けた後、涙を流す人の姿もありました。



「西予市地域ささえあいセンター」に移行、生活再建を目指します



7/11 に西予市災害救援ボランティアセンターを開所後、全国から7365人(9/26現在)が参加。市内からもたくさんのお力添えをいただきました。ありがとうございました。

西予市社会福祉協議会では、西予市災害救援ボランティアセンターを、10月1日(月)から「西予市地域ささえあいセンター」に移行しました。

市の委託を受け、被災した方々の生活再建に向けて活動をしていきます。必要に応じて、これまでの災害ボランティア活動にも対応します。

活動内容

- ① 個別訪問…センター職員が自宅を訪問し、悩みや困りごとを伺います。
- ② 情報提供…生活再建に必要な情報を整理し、分かりやすくお伝えします。
- ③ 関係機関との連携…行政や関係機関と連携し困りごとの解決を考えていきます。
- ④ サロン活動など…住民の皆さんと共に、住民が集い交流する場をつくります。

問 西予市地域ささえあいセンター
(社会福祉協議会本所) ☎ 72-2306
西予市地域ささえあいセンター宇和サテライト
(社会福祉協議会宇和支所) ☎ 62-3770



「復興まちづくり計画」策定に向けた基本理念



基本理念

- 一つ、寄り添い支え合う
- 一つ、一人の100歩より100人の一歩
- 一つ、何ができるか考える

7月豪雨により西予市はこれまでに経験のない甚大な被害を受けました。

住まいや暮らし、日常を早急に取り戻す復旧作業を迅速に進めると同時に、中長期的な視点で復興への道を歩まなければなりません。

まちの総力を結集して復興へまい進するために、上記の基本理念を柱として、今後復興計画を策定していきます。



り災証明書の交付件数

		明浜町	宇和町	野村町	城川町	三瓶町
全壊	住家	1	8	116	1	0
	非住家	5	17	131	10	1
大規模半壊	住家	0	3	68	0	0
	非住家	0	4	73	4	0
半壊	住家	19	22	150	12	4
	非住家	11	14	139	5	1
一部損壊(床上浸水)	住家	0	0	24	0	0
	非住家	0	0	3	0	0
一部損壊	住家	65	29	51	20	2
	非住家	41	35	125	65	9
合計		142	132	880	117	17

H30.9.25現在



住宅の提供



市営住宅	16戸
仮設住宅	野村地区(74戸)
	明間地区(24戸)
みなし仮設住宅	28戸
合計	128戸

H30.9.25現在

復興 だより

復興の現状や、支援などをお伝えします。
問 復興支援課 ☎ 62-1455



義援金の配分

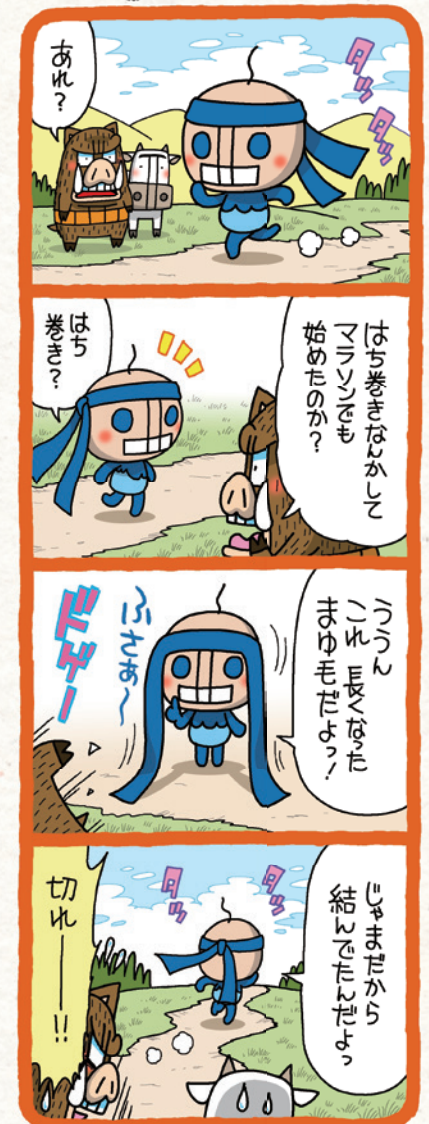
市では「西予市平成30年7月豪雨災害義援金配分委員会」を設置。全国から寄せられた義援金5億1989万2918円(9月末現在・愛媛県からの配分3億8505万円を含む)の第1次配分基準額を決定し、愛媛県からの義援金と合わせて対象者に配分しました。

第1次配分基準		西予市	愛媛県	合計
対象者		基準	基準	
人的被害	死亡者	25万円/人	50万円/人	75万円/人
	行方不明者			
住宅被害	全壊	15万円/世帯	30万円/世帯	45万円/世帯
	半壊	10万円/世帯	20万円/世帯	30万円/世帯
	床上浸水	5万円/世帯	10万円/世帯	15万円/世帯
	一部破損 (土砂流入)	2.5万円/世帯	5万円/世帯	7.5万円/世帯
	避難指示世帯 (住家被害との重複は除く)	15万円/世帯		15万円/世帯
※自宅を離れ避難している人が対象				

西予市の義援金受け入れは平成31年3月末まで。追加配分などは、その都度委員会で協議し、配分します。
問 福祉課 ☎ 62-6428

7月豪雨時 西予市の対応経過

14:30	12:30	6:36	6:30	6:20	6:08	5:50	5:10	5:00	4:30	4:30	4:25	3:37	3:35	3:30	3:11	2:30	7/7
・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・午後2時20分に洪水調整終了	・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・7時50分に流入量が最大、 1941m ³ /s	・ホットライン(電話) 野村ダム↓西予市 ・現放流量の通知、流入量1700m ³ /s、放流量も同程度の見込み	・消防団連絡(無線) 野村方面隊長から団員に、河川から離れるよう指示	・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・緊急ダム操作(異常洪水時防災操作)開始 ・洪水氾濫の恐れ	・ホットライン(電話) 野村ダム↓西予市 ・最大放流量予測1750m ³ /sの見込み。	・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・6時50分頃から異常洪水時防災操作を実施	・災害対策本部 ・避難所の開設準備完了(5時) ・避難指示の防災無線放送(5時35分、6時1分再放送) ・消防団による避難誘導開始	・消防団連絡(野村公会堂) 野村方面隊長から消防団招集完了、避難誘導方法説明	・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・異常洪水時防災操作に移行する場合はおおむね1時間前に事前通知 ・6時40分頃から異常洪水時操作に移行する可能性 ・避難勧告など事前措置の検討	・放流通知(FAX) 野村ダム↓西予市 ・異常洪水時防災操作開始予定6時20分、サイレン等警報5時20分頃 ・避難指示5時10分、指示放送5時10分確定	・消防団連絡(電話) 野村分団1・2・3部の団員に野村公会堂集合	・ホットライン(電話) 西予市↓野村ダム ・最大放流1061m ³ /s ・異常洪水時防災操作開始6時20分頃に前倒しの可能性	・消防団連絡(電話) 野村分団1・2・3部団員への詰所集合・待機	・災害対策本部 ・災害対策本部で5時から5時半を目途に野村町野村地区を対象に避難指示を決定 ・避難所の開設を指示	・ホットライン(メール) 野村ダム↓西予市 ・異常洪水時防災操作(ただし書き操作)を6時50分から行う予定	・ホットライン(電話) 野村ダム↓西予市 ・異常洪水時防災操作は不可避 ・現在の予測では河道の流下能力を上回る流量の恐れ ・操作開始は6時50分頃を予定	



ぼくの「まゆげはち巻き」、風になびいてかっこいいで
しょ!なんだから、いつもより早く走れる気がするよ!!

MINI TOPICS

被災者に希望を与えた 坂村真民さんの詩

鳥は飛ばねばならぬ
人は生きねばならぬ
怒濤の海を
飛びゆく鳥のように
混沌の世を生きねばならぬ
鳥は本能的に
暗黒を突破すれば
光明の島に着くことを知っている
そのように人も
一寸先は闇ではなく
光であることを知らねばならぬ
新しい年を迎えた日の朝
わたしに与えられた命題
鳥は飛ばねばならぬ
人は生きねばならぬ



管家市長と坂村真民記念館(砥部町)館長 西澤孝一さん、妻の真美子さん(真民さんの三女)

「心の支えに」坂村真民記念館から本200冊

坂村真民記念館から9月5日(水)、被災者の心の支えにしてほしいと、詩集など200冊の寄贈がありました。

館長の西澤孝一さんは、東日本大震災の被災者から「真民さんの詩に生きる希望をもらった」との声が寄せられた経験から寄贈を決意。「真民の詩は、つらい立場や悲しい思いの中で作られた作品がたくさんある。被災され、大変な思いをしている方々が少しでも前を向き、生きていく支えになるよう活用してほしい」と話されていました。



日本代表が食べたカレーで、元気を

サッカー日本代表専属シェフの西芳照さん(写真下)が、選手がロシアワールドカップの試合後に食べていたカレーを、野村と明間の仮設住宅でふるまいました。

普段、福島県のサッカー施設「ヴィレッジ」で勤務している西シェフが、震災時の恩返しをしたいとの思いから、FC今治の岡田武史オーナーに相談して来市が実現。9月16日(日)の夕方、野村の仮設住宅では、岡田オーナーも配膳をお手伝い。住民は「スパイシーでおいしい」と笑顔を見せていました。



お月見会&月夜雅楽の調べ

国の重要伝統的建造物群保存地区である卯之町の町並みの一角にある町家「旧武蔵」で9月15日(土)、「お月見会、月夜雅楽の調べ」を開催。市内から39人が参加しました。

参加者たちは旧武蔵の中庭で雅楽演奏を鑑賞した後、雅楽の音色に合わせた「荒城の月」や「ふるさと」を大合唱。かまどで作られた団子を食べながら、南予を拠点とした雅楽師たちの集まり「雅友会」の奏でる音色に「身も心も癒された」と話し、月見文化を楽しんでいました。



食べて、泊まって、野村町の良さをPR

道後温泉の老舗旅館 大和屋本店が野村町の復興を応援するため「ミルクとシルク」を堪能できる宿泊プランを9月10日(月)から販売。四国乳業やリバーズプロジェクト、レーディングと協力し、野村産牛乳を使った夕食を提供するほか、野村産シルクを生産する過程で出る副産物を活用したせっけんなどのお土産(4800円相当)を贈ります。

9月10日に大和屋本店であったプラン発表会で中村時広知事は「野村を元気づける商品を多くの人に活用してもらいたい」と話していました。



野村町の牛乳やヨーグルトを使用した「四国カルスト満喫会席」



関岡廣實さん(99) 息子 関岡寿登さん

元気の秘訣は「自然体」

9月11日(火)から3日間にわたって管家市長が今年度99歳になる長寿者を訪問。敬老祝いを渡しました。関岡廣實さん(野村町富野川)の長寿の秘訣は「自然体でいること」。

自分でご飯を炊き、畑仕事を楽します。取り込んだ洗濯物は折り目正しくたたむなど、何でもきちんとこなすのが廣實さん流「自然体」です。今年度の敬老祝金該当者は、満88歳(昭和5年4月2日)昭和6年4月1日生まれ)が410人、満99歳(大正8年4月2日)大正9年4月1日生まれ)が33人でした。

先日、天気が良かったけん畑を耕して、大根の種を植えたんよ。

市議会
第3回定例会7月豪雨災害の復旧・復興のため
100億円超の一般会計補正予算

平成30年第3回西予市議会定例会を8月28日（火）から9月19日（水）の会期で開催。

一般会計補正予算など議案24件、専決事項1件、諮問5件、報告13件が原案どおり承認・可決されました。

■専決事項

平成30年7月豪雨にかかる復興推進及び災害救助に要する経費として2億5769万1000円を追加し、総額を311億4036万9000円とする一般会計補正予算（第4号）を計上。

■諮問

■人権擁護委員の推薦

人権擁護委員の任期満了に伴い、候補者5名を推薦（敬称略）。
・山本裕之（宇和町瀬戸）
・高岡和廣（明浜町俵津）
・兵頭美穂（野村町富野川）
・高橋信雄（三瓶町朝立）
・河野祐子（城川町魚成）

■条例の一部改正

■西予市保育所条例

高山保育所の民営化を1年間延期し、平成31年4月1日から平成32年4月1日に改めるため、本条例を一部改正。※他、一部改正1件

■権利の放棄

愛媛県漁業信用基金協会への出資金を減資し、その減資額にかかる払戻請求権を放棄するもの。

■契約の変更

野村学校給食センター新築工事について7月豪雨で施設が被災したことからより工事を中止し、契約を解除するため契約額を工事の出来高部分とする。※ほか、契約の変更1件

■議決の一部変更

野村学校給食センター厨房設備機器について、納入場所としていた施設が被災し設備機器の設置ができなくなったため据付費などを減額する。

■市道路線の変更

東中央線他2路線を変更。

■市道路線の廃止

湯の川・くらぬき線を廃止

■市道路線の認定

湯の川・くらぬき線、西集会所線、旧町地区407・408号線、岩田線、杖野々3・4・5号線を市道に認定。

■土地改良事業の施行

農地耕作条件改善事業により、宇和町久枝地区で農業用排水路施設整備を行う。概算事業費650万円。

県単独土地改良事業により、宇和町坂戸地区で農業用排水路施設整備を行う。概算事業費2500万円。

■報告

■経営状況の報告

本市が出資している法人など（西予市土地開発公社、株式会社野村町地域振興センター、株式会社エフシー、株式会社城川ファクトリー、株式会社どんぶり館、あけはまシーサイドサンパーク株式会社、株

式会社グリーンヒル、一般財団法人宇和文芸会館、西予CATV株式会社）について、平成29年度の経営状況を報告する。※他、報告4件

■一般会計補正予算

一般会計予算の総額に、歳入歳出それぞれ92億7560万2000円を増額（第5号）と、7億6050万円を増額（第6号）し、総額を411億7647万1000円とする。対前年度比49・5%増。主な補正予算は次のとおり。

■災害廃棄物処理事業

3億5945万5000円
平成30年7月豪雨で発生した災害廃棄物を収集・運搬・処理するための委託料を計上。

■被災建物等解体・撤去支援事業

1億2000万円
平成30年7月豪雨で被災した建物等の解体と解体に伴う廃棄物の撤去にかかる委託料を計上。

■がけ崩れ防災対策事業

1億4450万円
平成30年7月豪雨により、がけ崩壊が見られ、今後の大雨などで大きな被害が懸念されるため対策工事にかかる経費を計上。

■農業用施設災害復旧事業（現年度）

26億9735万円
平成30年7月豪雨による農業用施設災害復旧のための工事請負費と補助金などを計上。

■林業用施設災害復旧事業（現年度）

16億1501万6000円
平成30年7月豪雨による林業用施設災害復旧のための工事請負費と重機借上料などを計上。

■道路橋梁河川災害復旧事業（現年度）

25億3819万8000円
平成30年7月豪雨により市道・河川が崩壊したため、被災箇所への復旧のための工事請負費などを計上。

■被災者住宅再建支援事業

1億円
平成30年7月豪雨に伴い、愛媛県内で自宅が全壊（半壊解体含む）した被災者が、公社分譲地を活用して住宅再建を行うための補助金を計上。

■被災者見守り・相談支援事業

1077万1000円
平成30年7月豪雨に伴い、市社会福祉協議会に西予市地域ささえあいセンター運営業務を委託するための委託料を計上。

■災害時緊急被災児童就学支援事業

229万9000円
平成30年7月豪雨で被災した児童のうち、経済的理由により就学が困難となった児童の保護者に対し、就学支援の経費を計上。

■特別会計補正予算

平成30年度西予市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）ほか7件。

■公営企業会計補正予算

西予市水道事業会計補正予算（第3号）ほか1件。

※平成30年度一般会計ほかの決算は、12月20日発行の「広報せいよ1月号」に掲載します

「どてかぼちゃ」で日本一

宇都宮 弘義さん
=宇和町田野中=

全国
1位



カボチャの重さを競う第32回日本一どてカボチャ大会（9月16日・小豆島フレトピア広場）で、宇都宮弘義さんが出品した412.6kgのカボチャが日本一に輝きました。

コメント「カボチャを大会に出品し始めて、3年目で念願の初優勝。ついにやりました。去年は、優勝が狙えるほどの大きなカボチャが直前で割れてしまって、本当に悔しい思いをしたので、今年はその経験を生かしてストップウォッチで計りながら水やりをしました。

来年も、目指すのはもちろん優勝。この結果がまぐれではないことを証明して、チャンピオンを防衛することが目標です」

全日本ジュニア・ユース
綱引大会で3位

宇和町小学校綱引き部

全国
3位



2018全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会（8月5日・東京都駒沢オリンピック公園総合運動場体育館）男子ジュニア360kg以下の部で、宇和町小学校綱引き部「宇和町MAX」が全国3位に輝きました。

代表 細谷孝正さんコメント「ぼくたちの強みはチームワーク。分かり合える仲間と練習を重ねて、結果を残す自信があった中での全国3位。嬉しいのと悔しいのと半々です。敗因は、急に体勢が崩れてしまったこと。粘って粘って、良い勝負をしていたのですが競り負けてしまいました。後輩たちには全国優勝を目指して、頑張ってほしいと思います」

マウンテンバイクで
日本一

村上功太郎さん（18）
＝宇和町信里＝



第31回全日本マウンテンバイク選手権大会（7月22日・長野県富士見パノラマリゾート）男子ジュニアクラスで、村上功太郎さんが日本一に輝きました。

コメント「今年がジュニアクラス最後の年。念願の日本一というタイトルを獲得することができて、ホッとしています。9月にスイスで開催された世界選手権には、世界ランキング11位で挑みましたが、途中パンクによるトラブルで目標のトップ15入りを果たすことはできませんでした。今後は、シクロクロス（未舗装の悪路で行われる自転車競技）でも日本一を目指し、トレーニングに励みます」

マウンテンバイクで
全国2位

村上裕二郎さん（15）
＝宇和町信里＝



第31回全日本マウンテンバイク選手権大会（7月22日・長野県富士見パノラマリゾート）男子ユースクラスで、村上裕二郎さんが2位に輝きました。

コメント「レース序盤は単独で先頭を走っていましたが、中盤で落車してしまい2位でのフィニッシュとなりました。とても悔しいです。10月には、第53回全国都道府県対抗自転車競技大会に愛媛県代表として出場するので、自分の走りをして結果に貢献したいです。今後も高校での自転車競技活動（ロードレース・トラックレース）でしっかり力をつけ、来年の全日本選手権では、必ず優勝します」



本場の「ハカポーズ」



「日本の一番」を習字と英語スピーチで紹介

「初っ切り相撲パフォーマンス」は野村チームが楽しく英語で説明し、大盛り上がり！



現地校生に囲まれて、一緒にランチタイム

生徒国際交流事業報告

異文化を肌で感じ、生きた英語を学ぶ

英語活動でけん引役を果たす、広い視野を持った人物の育成を目的に、市は夏休み期間中に市内中学3年生18人をニュージーランドに派遣しました。以下、参加者の感想を紹介します。（紙面の都合上、一部参加生徒のみ掲載）

「海外研修を終えて」 生徒派遣団団長

野村中学校長 井上 健

西日本豪雨災害からちょうど1カ月が過ぎた8月6日。市内各中学校から集まった18名の派遣団はニュージーランドへ向け出発した。甚大な被害の中、本事業を実施していただいたこと、参加者全員が感謝の気持ちを持つての出発だった。

ネーピア到着後はすぐにそれぞれのホームステイ先に別れ、研修がスタートした。初めは緊張と不安に満ちた表情だったが、すぐに笑顔で交流する姿に積極性と順応性の高さを感じた。

期間中はネーピア市内でのホームステイや学校訪問などを通じて語学研修を重ねるとともに、ニュージーランドの人・文化・自然を体感し、満喫することができた。参加者の将来につながる貴重な研修となったこと、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

「初体験」

明浜中学校 宇都宮 怜佳

私はこの研修中にたくさんの初体験をしました。初めての飛行機。初めての海外。初めてのホームステイ。初めての語学研修。初めは何もかも怖く感じたけれど、すぐに慣れて全てを楽しむことができました。たくさんさんの体験ができたことをとても感謝しています。

「交流事業を終えて」

宇和中学校 富永 彩生

私は今回の研修で将来について考え直すことができました。留学生だけでなくバス会社の方々などさまざまな所で日本の姿が見られました。言語も習慣も違う所で働くことはとても大変なことだと思います。しかし、その分自分が手に入れることができるものは大きいものだと思えました。

「つながり」

宇和中学校 藤田 悠希

現地では、マオリの人々の伝統を大切にする生き方や、ホストファミリーの思いやりあふれる温かさに触れることができました。日本から遠く離れたニュージーランドでの経験は、人と人とのつながりを強く感じ、今までの自分を大きく変えるすばらしいものになりました。

「ニュージーランドで学んだこと」

野村中学校 江里 友花

あこがれだったニュージーランド研修。自分の英語力のなさを改めて実感し、もつと英語力を高めたいという思いを強くしました。また、いろいろな人と関わる中で積極的に話しかけ、関わりうとすることの大切さを学び、ニュージーランド文化の素晴らしさとともに、日本文化の素晴らしさを感じた研修でした。

12日間の旅程表

8/6	結団式 松山～羽田空港～オークランドへ
8/7	オークランド乗り継ぎ～空路ネーピアへ ホストファミリーと対面し、ホームステイ開始 現地語学学校で入校式 終日英語学習
8/8	トラデールインターミディエイト訪問 終日交流校生と一緒に過ごし授業へ参加、放課後レンタサイクルで街中散策
8/9	トラデールハイスクール訪問 終日交流校生と一緒に過ごし授業へ参加、放課後アクアリウム見学とスーパーマーケット体験
8/10	それぞれのホストファミリーとの休日
8/11～12	午前英語学習 午後卒業セレモニー
8/13	ホストファミリーとお別れ ネーピア出発
8/14	ロトルア（羊の毛刈りショー・テプイア間欠泉・マオリ文化研修）
8/15	ワイトモ鍾乳洞（土ボタル見学）オークランド研修
8/16	スカイタワー見学、オークランド出発～羽田空港へ
8/17	羽田～松山 バスにて西予市へ 帰着後解団式



マオリ文化の「ハカ」を練習中

「話すことで」

城川中学校 浦田 汐里

私は、英語に自信がありませんでした。そのため自分から話すことができずにいました。でも、外国の方はたくさん私に話しかけてくれました。分からないことや伝わらないことがたくさんあったけど、話すことで少し自信ができました。でも英語はまだまだなので、これからもっと勉強します。

「海外派遣に向けた思い」

三瓶中学校 三好 勇生

以前から両親の影響を受けて外国に興味を持っていました。そんな中見つけたこの事業、僕はチャンスだと思いました。試験に無事受かり、合格の知らせを聞いたときはとてもうれしかったです。実際に行き、世界の広さや言葉の大切さを感じました。現地の文化も知ることができました。

おイネさんは、この卯之町で医学を志し、日本初の蘭方女医になった人です。1827年(文政10)年ドイツ人医師フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトと楠本タキの子として長崎に生まれました。シーボルト事件が起こり、父シーボルトは日本を追放、2歳のイネは父の弟子二宮敬作らに養育を託されます。1845(弘化2)年18歳になったイネは、卯之町で開業している敬作を頼り訪れ、その後岡山、石井宗謙に産科を学びますが、1854(安政元)年、再び敬作のもとで医学の修行を始め、通算25年間にわたり、日蘭双方の数名の医師について医学の勉強をしました。



物語や歴史は「先哲記念館」に展示しています



「読書をするイネ」
大洲市立博物館所蔵

楠本イネ — 西予市宇和町
卯之町が誇る偉人 —

おイネさんを 知っていますか？

村田蔵六(大村益次郎)にも蘭学を学び、慶応元年には宇和島で開業、伊達宗得夫人の出産にも立ち会っています。1870(明治3)年には東京で産科を開業し、福沢諭吉らの推薦で宮内省御用掛を推命しました。1884(明治17)年、女子の医術開業検定試験が行われますが、57歳のイネは受験を断念し、産婆免許鑑札願いを提出、長崎、東京を歩き来しながら、明治36年に76歳でその生涯を閉じました。あらゆる困難を乗り越え、医師として、母として見事に生き抜いたおイネさんの人生は、私たちに勇気を与えてくれます。

第7回

西予市 おイネ賞事業

平成30年 11月18日 13:00~

会場 西予市宇和文化会館

入場無料 託児あり

表彰式・日本医師会女性医師支援シンポジウム

I 市民講座

健康長寿のために
~男と女、それぞれが
健康に生きるには~

II 基調講演

女性医師支援が
めざすもの
~医療とまちづくり
被災を乗り越えて~

III パネルディスカッション・総括

被災を乗り越え、健康で
長生きできるまちづくり

塩崎 恭久
YASUHIRO SHIOZAKI

久田 直子
NAOKO HISADA

まちづくり推進課 ☎ 62-6403

日本初の産科女医「楠本イネ」を育んだまちとして、楠本イネの女性医師としての偉業を顕彰し、その志を継ぐ医学研究や医療活動に活躍する女性を表彰し奨励することにより、現代女性の活躍推進やおイネのまちづくりで地域の活性化を図ることを目的に平成24年度に創設しました。平成29年度から主催者として日本医師会・愛媛県医師会が加わり、女性医師の支援における都道府県医師会と行政の連携体制が深まり、地域起こしとしての広がりが見込まれます。

おイネ賞事業のこと

History



行政文書救出作戦

7月の豪雨災害により、文書の保管場所として利用していた旧大和田小学校が1階の天井まで浸水し、多くの行政文書が水損しました。その数千冊以上。これらを復旧するには、専門家の指導と多くの人の力が必要でした。

そこで全国の文書館や図書館などからなる全国歴史資料保存利用機関連絡協議会を通じて、専門家の派遣や行政文書レスキューの支援の呼びかけをお願いしました。

専門家として、茨城県常総市の行政文書保全指導員や国文学研究資料館の先生を紹介していただきました。常総市では平成27年9月の豪雨による鬼怒川堤防の決壊で市役所の行政文書2万5千点が被災。その後、体制を整え着実に復旧を進めており、知識と経験を余すところなく教えていただきました。

レスキュー活動には、県内だけでなく埼玉や千葉、東京、

神奈川、京都、岡山、徳島、香川、宮崎、鹿児島などから延べ60名を超えるボランティアが参加。必要な資機材についても、茨城、東京、宮城、福井、岡山、広島、山口、徳島、宮崎に加え県内の個人・企業などから、送風機や段ボール、キッチンペーパーなどを無償提供していただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、こうして数千冊にのぼる行政文書を校舎から搬出し、現在は体育館で乾燥作業を続けています。搬出した文書の両側を段ボールで挟み、平テープで縛って、一定方向に立てて並べます。こうすることで文書に均一に風が当たり乾燥が促され、文書のゆがみも最小限に抑えることができます。今後は文書に吸水紙を挟み込み乾燥させ、泥やカビを除去していく予定です。

問 スポーツ・文化課 ☎ 62-6416

Police station



深い悲しみの中にいる 犯罪被害者に、優しい手を

犯罪の被害にあった人やその家族・遺族は、突然訪れるつらく悲しい出来事により、今までの当たり前の日常を失ってしまいます。

深い悲しみの中にいる被害者にとって、地域の人の理解や配慮、協力は大きな支えとなります。周りに支援を必要としている人がいれば、勇気をもって手を差し伸べましょう。

公益財団法人 被害者支援センターえひめ

事件・事故などの被害者やその家族に対して、電話や面接などによる相談のほか、公判への付き添いや専門機関の紹介などを行う県内唯一の民間の犯罪被害者支援団体です。支援は無料。相談電話 ☎ 089-905-0150 (午前10時~午後4時)

性犯罪の被害にあったら

8103 または ☎ 089-934-0114 まで相談を。警察が対応します。執務時間外は当直警察官が対応します。

問 西予警察署 ☎ 62-0110

Library

秋のひととき 図書館で



中央館

本・雑誌のリサイクル市
11月4日(日) 午前10時~
テーマ展示
一般…ホッとひと息、本とひと息
児童…ほんのおはなし

野村分館

Mieko の英語で遊ぼう!
~ Let's enjoy together! ~
11月10日(土)
午前10時~11時30分

本・雑誌のリサイクル市
11月1日(木)~29日(木)

テーマ展示
「白石彩個展」
11月1日(木)~1月末

三瓶分館

雑誌のリサイクル市
11月29日(木)まで
工作

「本の帯を使って自分だけのしおりを作ろう!」
11月4日(日)
午前10時~午後4時

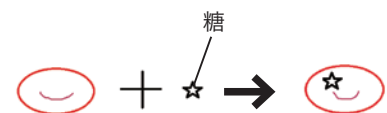
特別おはなし会
11月10日(土) 午前10時~

テーマ展示
一般…暮らしの中にエッセイを読む時間、作りませんか?
児童…スイーツの出てくる本
問 市民図書館 ☎ 62-6420

ヘモグロビンエーワンシー (HbA1c) を 確認しましょう

ヘモグロビンエーワンシー (HbA1c) とは、過去 1・2 カ月分の血糖値の平均を反映する糖尿病の検査です。

血液で酸素を運ぶヘモグロビンは、血液中の糖とくっつく性質があります。血液中の糖が多いと、値が高くなります。



$$\text{HbA1c} = \frac{\text{糖と結合したヘモグロビン (\%)}}{\text{ヘモグロビンの総量}}$$

HbA1c 判定値 (特定健診)

医療機関受診…6.5%以上
要指導…5.6～6.4%
正常…5.5%以下

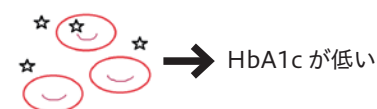
糖尿病合併症の頻度「高」

血糖値が高い状態が続くと、ヘモグロビンと糖の結合がより強固になり血糖値が下がりにくくなります。この状態が続くと、血管を傷めます。

HbA1c が 7 % 以上だと糖尿病による合併症の頻度も高くなるといわれています。

血管の中の状態

《血糖値が低い》



《血糖値が高い》



糖尿病は、ある日突然発症するものではありません。

糖尿病を早期に見つけ、予防するためにも、定期健診を受けて自分の HbA1c の値を確認してみましょう。

問 健康づくり推進課
☎ 62-6407

平成 30 年度全国統一防火標語 「忘れてない？サイフにスマホに火の確認」

11 月 9 日 (金) から 11 月 15 日 (木) までの 1 週間、秋の全国火災予防運動を実施します。

火災の原因の多くは、ちょっとした不注意によるものです。この運動を通じて、1 人 1 人が知識を高め、身の回りに潜む危険性を認識し、火災予防に努めましょう。

■ 暖房器具の扱いに注意

これからの季節は、暖房器具が原因となる火災が増えてきます。取り扱いの注意点や危険性を十分に認識し、正しく安全に使用しましょう。

注意点は以下のとおりです。

■ 電気ストーブ

- ・その場を離れる場合や、就寝時には電源を切る
- ・カーテンや障子の近くでは、使用しない
- ・周囲に衣服や布団などの燃えやすいものを近づけない
- ・たこ足配線にしない
- ・電源コードやプラグを点検する



【平成30年度全国統一防火ポスター】

- ・正常に作動しないものは使用しない
- 石油ストーブ
 - ・給油は火を消してから行い、確実に蓋を閉める
 - ・給油する際に、灯油とガソリンを間違えない
 - ・古くなった灯油は使用しない
 - ・スプレー缶やカセットボンベを近くに置かない

問 市消防本部 ☎ 62-0119

■ 相談は本人からが原則
いつ、どのような状況で、何を言われ、どう思っただけで契約したのかを正確に知ることができなければ、適切な判断や助言ができません。
本人が相談できない事情がある場合には、代理の方から事前に相談してください。
問 市消費生活センター ☎ 62-1285

■ 相談するときは
いつ、どこで、だれに (が)、何を、どうして契約したのか、契約の経緯を整理しメモしておきましょう
・契約書・領収書・パンフレットなど、関係資料は捨てずに保管し、相談時に持参してください

う前に身近な人や消費生活センターに相談しましょう。

縁の下の力持ち



病院の中には医師や看護師のほかに、医療技術者として診療放射線技師や臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が働いています。

今回紹介する「臨床工学技士」も、病院で働く医療技術者です。

■ 臨床工学技士とは

臨床工学技士は、医療機器の専門医療職です。院内で医師や看護師、各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。医療機器がいつでも安心して使用できるように保守・点検を行っており、安全性確保と有効性維持に貢献し

ています。

■ 主な業務内容

《ME センター業務》

人工呼吸器や輸液ポンプ、シリンジポンプ、吸引器、吸入器、超音波診断装置その他機種種の保守点検・修理・管理
《各病棟機器管理業務》

患者さんに装着されている人工呼吸器やポンプ類、生体情報モニター、各部署に設置している除細動器等の点検・管理

《血液浄化業務》

血液透析療法 (血管への直接穿刺を行います) や血漿交換療法、血液吸着法、腹水濾過濃縮再静注等機器の操作・管理

《手術室業務》

麻酔器使用前点検や電気メス、モニター類、光源装置、ポンプなどの操作・保守管理
これからも医師や病院スタッフ、患者さんから信頼され必要とされる臨床工学技士を目指します。

(西予市民病院臨床工学技士長 小谷 恭二)

問 西予市民病院 ☎ 62-1121

消費者トラブル? と思ったら、早めに相談を

地震、豪雨などの災害時には、それに便乗した詐欺や悪質商法が多数発生します。今なお、詐欺や悪質商法は新しい手段が次々に発生しています。
消費者トラブルでは、一度お金を支払ってしまったと取り返すのは困難なケースがほとんどです。少しでも迷いや不安を感じたら、お金を支払



県人教西予支部 三瓶分会の活動

三瓶分会では昭和 51 年度から地域での人権・同和教育の充実と徹底を図ることを目的に、町内全域に出向き「人権ふれあい懇談会」を実施しています。

参加者は地区公民館分館に所属する住民と三瓶分会からの訪問団で、学習方法は人権啓発 DVD などを視聴し、これについて相互の感想や意見を述べ合い、日頃感じていることや思っていることを発言します。

質疑応答後、訪問団からは町内小中高の学校や市の取り組みについて説明後、簡単な講話をし、まとめとします。

■ アンケートの実施

各懇談会ではアンケートを実施しており、5 年前から「あなたは同和問題は解決済みだと思いますか」という設問を設け、その年の人権教育・啓発の浸透の度合いを観察しながら、過去からその傾向や推移を分析しています。

平成 29 年度の参加者は 222 人。同和問題を解決済みとする人は 19% (対前年度比約 10% 減) と減少傾向にあり、解決していないとする人は 75.8% (対前年度比約 8% 増) と増加傾向にあることから現実を踏まえた認識が高揚していると分析します。

参加者が毎年入れ替わっていることから長期的な流れではないものと考えますが、微力ではあるが着実に成果が出ていると思われます。「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことも踏まえ、差別のない社会になり、真に「解決済み」と答える方が大半を占めるよう、今後も学習の機会を提供します。

問 生涯学習課 ☎ 62-6415

11
27

その昔、260棟を巻き込む
大火災が起きた野村町で
無火災を祈念して始まった「乙亥大相撲」。
野村町の「乙亥の里」は今年
7月の豪雨により、甚大な被害を受けました。
しかし、これまで166年間
一度も絶やすことなく乙亥大相撲を
続けてきた先人たちの思いを受け継ぎ、
同時に、豪雨からの復興を祈願して
日本で唯一のプロ・アマ対決を誇る
乙亥大相撲を、今年も開催します。

乙亥大相撲

西日本豪雨災害 復興祈願 第167回

日時

11月27日(火)
午前8時30分～午後6時

料金

入場無料

場所

野村公会堂(野村町野村12号617番地1)
※野村支所前です

問

西予市観光協会野村支部
(野村支所産業建設課内)
☎ 72-1115

市内小学校団体対抗戦

市内中学校団体対抗戦

一般青年の部団体対抗戦

相撲甚句披露

中三役

《中入り》
主催者あいさつ
初っ切り

プロ・アマ招待選手
取り組み

稚児土俵入り(勢関)

関取による相撲指導
(小・中学生)

末三役

打止め

8:30

9:30

11:00

13:10

14:00

14:20

14:50

16:00

17:00

17:30

18:00



Information market

仕事や生活、趣味に役立つ最新情報をお届けします。
パラパラめくって、気になるものをチェック！
自分にぴったりの掘り出し情報が、きっと見つかります。



イベント



健康運動指導士による ノルディックウォーク教室

生活習慣病予防と健康長寿のために、ノルディックウォークを始めてみませんか。2本のポール(ストック)を使って歩行運動を補助し、運動効果をより増強します。初心者大歓迎。参加費無料。

日時 11月21日(水) 午前9時～正午

雨天時は11月28日(水)に実施

場所 宇和体育館、宇和運動公園ウォーキングコース

対象者 20歳以上の西予市民

講師 健康運動指導士 菊池考祐さん

申込方法 健康づくり推進課までお電話にて

申込期限 11月13日(火)

問 健康づくり推進課 ☎ 62-6407

西予市総合文化祭 宇和町文化祭

日時

11月3日(土) 4日(日)
午前10時～午後4時

場所

市教育保健センター、宇和体育館、市役所周辺など

内容

【第54回宇和町総合美術展】

11月2日(金)～4日(日)

【各団体の作品展示】

11月3日(土) 4日(日)

【バザー】

11月4日(日)

問 スポーツ・文化課

☎ 62-6416

宇和町ふるさと 芸能祭

文化協会宇和支部加盟団体を中心とした芸能発表。

日時 11月4日(日)

午前10時40分～午後3時30分

場所 宇和文化会館大ホール

問 スポーツ・文化課

☎ 62-6416

ふるさと芸能 体験教室

文化協会加盟団体による体験教室です。

日時 11月3日(土)

午前10時30分～午後3時30分

場所 宇和文化会館中ホール

問 スポーツ・文化課

☎ 62-6416

子育てサロン、親子でお手玉遊び

11月の「子育てサロン スキップ Club」は、お手玉遊び。

日時 11月2日(金) 午前10時～11時30分

場所 宇和児童館「うわっこ」

問 宇和児童館 ☎ 62-7331



戦没者追悼式



2年に1度の市戦没者追悼式を執り行います。

日時 11月7日(水)
午後2時～

場所 宇和文化会館
問 福祉課 ☎ 62-6428



宮中雲子音楽祭 ジャズシンガー大橋美加さんがゲスト



三瓶出身の詩人、宮中雲子さんの名前を冠した合唱コンクール。コンクール部門(少年少女の部・一般の部)とフェスティバル部門を実施。特別ゲストはジャズシンガーの大橋美加さん。

日時 11月11日(日) 午前10時～
場所 三瓶文化会館
問 三瓶教育課 ☎ 33-2470

甲種防火管理者資格付与講習会

多数の人が利用する建物などでの火災による被害を防止するため、消防計画を作成し、防火管理上必要な業務を計画的に行う防火管理資格付与講習会を開催。定員は70人。

この講習会は、7月豪雨のため延期となっていたものです。

日時 11月29日(木) 30日(金)の2日間
午前9時30分～午後4時30分
場所 西予市役所5階大会議室
申込期間 10月15日(月)～11月16日(金)
費用 3700円(テキスト代)
問 市消防本部 ☎ 62-0119

就職活動のための 母子家庭等就職準備・離職転職セミナー

母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父、母子家庭、父子家庭の児童が対象。効果的な就職活動を行うため、自己アピールの仕方など基礎的な知識を習得するセミナーです。

受講料無料。一般財団法人愛媛県母子寡婦福祉連合会主催。

日時 12月5日(水) 午前10時～午後3時
場所 八幡浜市総合福祉文化センター2階(八幡浜市広瀬2丁目1番13号)
内容

①「仕事の探し方」

講師はハローワーク八幡浜 統括職業指導官 三瀬紀代美さん

②「無料職業紹介事業について」

講師は愛媛県母子寡婦福祉連合会 職業紹介責任者 松永由美子さん

③「生き生き暮らす・無理なく頑張る」～譲れない条件の明確化と伝え方～

講師はキャリアコンサルタント 中山紀子さん

申込期間 11月1日(木)～22日(木)

申込方法 子育て支援課窓口で申込書を記入

持参物 認め印

定員 南予地域で50人(定員になり次第締切)

問 子育て支援課 ☎ 62-6551

青少年健全育成推進南予(西予)大会

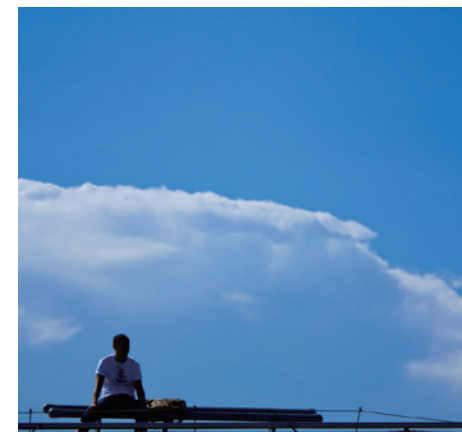
「社会的養護から見える家庭・学校・地域社会の在り方」をテーマに開催します。主催は愛媛県青少年育成協議会と西予市青少年育成協議会。

日時 11月21日(水) 午後1時30分～4時

場所 愛媛県歴史文化博物館 多目的ホール

講演 演題「青少年の健やかな成長を願って」
講師は上田武さん(社会福祉法人西予総合福祉会ひまわりの家施設長)

問 生涯学習課 ☎ 62-6415



1/3は成人式 案内状が届かない場合は問い合わせを

対象者は、平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれで西予市に住所がある人など。

11月上旬に、対象者へ案内状を送付します。届かない場合は、お問い合わせください。

成人式日時 1月3日(木)
午後0時30分受付開始、午後1時30分開式

場所 宇和文化会館
問 生涯学習課 ☎ 62-6415

開明学校企画展 「教科書っておもしろい」

昭和20年代の国語科・社会科の教科書を中心に展示。激変する時代を読み解きます。

開明学校では初公開となる、製本前の貴重な「暫定教科書」は見所のひとつ。教科書を通して現代とは違った当時の人々の暮らしや考え方などに触れ、平和な国日本へと変わっていく様子をご覧ください。

展示期間 10月30日(火)～平成31年3月24日(日)
午前9時～午後5時(最終受付は午後4時30分)

場所 重要文化財開明学校2階西側
入館料 大人500円、小・中学生300円

《ギャラリートークを開催》

展示に協力いただいた花園大学文学部日本史学科図書館司書課程の菅修一さんが、展示案内やギャラリートーク「教科書っておもしろい」を行います。西予市文化祭期間中の11/3(土)4(日)は入館料無料。

日時 11月4日(日) 午後3時～

場所 重要文化財開明学校2階

入館料 無料(西予市民のみ)

問 重要文化財開明学校 ☎ 62-4292



※1…昭和21年度使用。このたび、開明学校に寄贈されました。暫定教科書は新聞社から新聞用紙の供出を受けて作成されたもの。児童・生徒に渡る時点では複数頁を印刷したものが製本されておらず、児童・生徒あるいは父母が切り分け、綴じて製本しました。

■ 保育所など入所児童を募集

平成 31 年度（4 月 1 日～6 月 30 日）の保育所など入所児童を募集。

7 月 1 日以降の入所は、入所を希望する 3 カ月前の月初日から受付（例えば 8 月 10 日入所希望の場合、5 月 1 日から申請受付開始）します。

受付期間 11 月 1 日（木）～30 日（金）
土・日・祝日は除く。保育所では土曜日も受付可能。

受付場所
・継続利用の場合…利用中の保育施設
・新規利用の場合…子育て支援課または各支所生活福祉課

提出物
・施設型給付費等支給認定申請書及び利用希望申込書
・入所申込児童家庭状況調査表
・保育を必要とする証明書
様式は子育て支援課、各支所生活福祉課、各保育所にあります。市ホームページからも印刷可能。一部の人は上記以外の書類が必要な場合あり。

保育を必要とする事由
・就労
・妊娠、出産
・保護者の疾病、障がい
・同居または長期入院などしている親族の介護や看護
・災害復旧
・求職活動（起業準備を含む）
・就学（職業訓練校などでの職業訓練を含む）
・虐待や DV の恐れがあること
・その他、上記に類する場合として市が認める場合

保育の必要量
両親ともに「保育を必要とする事由」が 1 カ月 120 時間以上の場合、最長 11 時間の保育が可能。1 カ月 64 時間以上の場合、最長 8 時間の保育が可能。

保育料
希望する保育時間により保育料が異なります。施設によって保育時間帯も異なります。

その他
保育所入所決定は申し込み順ではありません。定員により第 1 希望どおり入所できない場合があります。詳細は市ホームページをご覧ください。

問 子育て支援課 ☎ 62-6551



保育所（園）					
高山保育所	明浜町宮野浦甲306	☎64-0256	定員30人		
俵津保育所	明浜町俵津3-274	☎65-0042	定員60人		
多田保育園	宇和町河内168	☎66-0303	定員30人		
石城保育園	宇和町西山田164-1	☎62-9238	定員50人		
中川保育園	宇和町田苗真土1617	☎62-2329	定員50人		
田之筋保育園	宇和町新城983	☎62-0744	定員40人		
下宇和保育園	宇和町皆田1105	☎62-1530	定員40人		
明間保育園	宇和町明間1068	☎67-0303	定員20人		
宇和保育園	宇和町下松葉177-1	☎62-2588	定員120人		
野村保育所	野村町野村11号35-1	☎72-2351	定員150人		
三瓶保育園	三瓶町朝立1-337-1	☎33-0079	定員90人		
ひまわり保育園	三瓶町朝立2-55-3	☎33-3066	定員60人		
スマイル保育園	宇和町清沢2009-2	☎62-6736	定員15人		

認定こども園・私立幼稚園					
認定こども園 しろかわ保育所	城川町下相938	☎82-0001	定員62人 定員3人		
うわまち未来こども園	宇和町卯之町1丁目238-1	☎89-3131	定員180人 定員10人		
認定こども園 コナント・インターナショナル プリスクール	宇和町坂戸660-9	☎62-3855	定員27人 定員6人		
卯之町幼稚園	宇和町卯之町3丁目104-1	☎62-2050	定員60人		
三瓶幼稚園	三瓶町津布理40	☎33-0314	定員35人		

注意事項
・スマイル保育園は事業所内保育施設です。地域枠でも入所することができます
・野村保育所は今後、仮設保育所（野村運動公園内）に移転予定です
・明間地区の避難指示が継続の場合、明間保育園は休園となります。必ず第 2 希望までご記入ください
・認定こども園の定員は、上段が保育機能部分、下段が教育機能部分です
・この定員は平成 30 年 10 月現在のもので、今後変更される可能性があります
・私立幼稚園、私立認定こども園（教育機能部分）に入園する場合、支給認定を受ける必要があります。入園を希望する施設に申請してください



募集



■ 市立野村・惣川幼稚園の入園児を募集

平成 31 年度の各市立幼稚園の入園児を募集します。

受付期間 11 月 1 日（木）～30 日（金）土・日・祝日は除く
提出物
・施設型給付費等支給認定申請書及び利用希望申込書（新規、継続ともに提出が必要）
・入園願書（新規のみ提出が必要）
様式は子育て支援課、野村支所生活福祉課、各幼稚園にあります。

入園願書などの受付場所 各幼稚園または子育て支援課

募集園児
≪ 5 歳児 ≫ 平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日生まれ
≪ 4 歳児 ≫ 平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日生まれ
≪ 3 歳児 ≫ 平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日生まれ
保育時間 午前 8 時 30 分～午後 2 時
注意事項
・惣川幼稚園では、園児数の都合で 3・4 歳児混合クラス、4・5 歳児混合クラスになる場合があります
・各幼稚園の 3・4・5 歳児いずれも送り迎えが必要です
・溪筋、中筋、大和田、河成地区の園児はスクールバスが利用可能
定員 野村幼稚園 175 人、惣川幼稚園 20 人

野村幼稚園の預かり保育
在園児のみ利用可能。いずれも別途料金が必要です。詳細は市ホームページをご覧ください。
・通常保育時（保育時間終了後）…午後 2 時～6 時
・長期休暇時（夏・冬・春休み）…午前 8 時 30 分～午後 6 時
問 野村幼稚園 ☎ 72-0373 惣川幼稚園 ☎ 76-0004
子育て支援課 ☎ 62-6551

■ 漁港利用調整施設（三瓶町二及）指定管理者を募集



「西予市二及漁港利用調整施設」の指定管理者を募集しています。希望する法人・団体は、募集要項に従い申請書類を提出してください。

施設の所在地 三瓶町二及 2 番耕地 919 番地 10

施設の目的
漁港内に係留しているプレジャーボートなどの係留場所を確保することにより、漁船との海域利用の調整を行い、水産業の一層の発展を促す。

指定期間 平成 31 年 4 月 1 日～平成 36 年 3 月 31 日

公募期間 10 月 2 日（火）～11 月 2 日（金）午後 5 時まで

選考方法
募集期間内に応募のあった法人・団体の申請書をもとに、指定管理者を選考し、指定します。

問 農業水産課 ☎ 62-6409



せ い よ ク ラ ブ

Say!YO!CLUB

皆さんから寄せられた、身近な話題を紹介します

テーマは自由！
お便り待っています。

おたより募集

最近あった身近な話題や、あなたの思いなどをお寄せください。

西予市の風景写真や、広報せいの感想なども大歓迎！

お便り方法

ペンネーム可。ハガキ、FAX、メールにて。メールの場合は題名に「せいのクラブ」と記載してください。写真データは2MB以下限定（現物不可）。文章は紙面の都合上、調整させていただくことがあります。

注意事項

コーナーの特性上、行政への要望や個人を誹謗・中傷するもの、勧誘や営業行為などにあたる内容は掲載できません。いただいたお便りは情報推進室内で選定の上、掲載します。全てのお便りが掲載されるわけではありませんので、ご了承ください。

送付先

【メールの場合】

jouhou@city.seiyo.ehime.jp

【FAXの場合】 ☎ 0894-69-1622

【ハガキの場合】

〒797-8501 愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434-1 西予市役所まちづくり推進課 情報推進室「せいのクラブ」宛



福井国体で、大声援

愛媛国体相撲競技の民泊が“縁”で生まれた、坂石地区と福井県相撲競技の選手たちとの交流。

西日本豪雨での被害を知った彼らは、支援物資を車一杯に積んで、災害ボランティアに駆け付けてくれ、新たな絆が加わりました。

普段は遠く離れていても、必要な時に駆けつけ、お互いを思い、支え合い、励まし合える関係です。

「今年は福井国体。現地で、愛媛チームと福井チームを応援したい！」そんな思いから10月1日、坂石地区住民14人でバスを借り、福井県へ行きました。

相撲競技会場には、私たちの熱い声援が響き渡りました。愛媛県勢は少年団体が5位入賞。成年団体が4位入賞。福井県勢も成年団体が5位入賞、個人では宮下選手が準優勝と大変素晴らしい成績を残してくれ、移動の疲れも吹っ飛びました♪

(ペンネーム 秋冬さん)

参加企業募集 西予市合同就職面接会

12月15日（土）に宇和文化会館で開催される「西予市合同就職面接会」に参加する事業所を募集します。費用無料。ブース枠（22）超過の場合は抽選。ハローワークへの登録が必要です。別途ご相談ください。

募集期限 11月15日（木）

申込方法

インターネットサイト「西予で働こう」から申し込み



問 経済振興課 ☎ 62-6408



人権作品集「かがやき」 原稿募集

毎年、全戸配布している人権作品集「かがやき」の原稿を募集。同和問題をはじめとするさまざまな人権問題に関して、日頃思っていることなどを投稿してみませんか。掲載については編集委員会で協議後、お知らせします。

募集期間 10月19日（金）～11月20日（火）

文字数 1200～1600文字程度

投稿方法 郵便による

送付先

〒797-8501 宇和町卯之町三丁目439番地1 生涯学習課人権教育係宛て

問 生涯学習課 ☎ 62-6415



エアビーアンドビー Airbnbの活用方法紹介も 「南予版民泊セミナー」参加者募集

今年6月に施行された住宅宿泊事業法による民泊に関するセミナーを開催。参加無料。民泊予約サイト Airbnb の活用方法の紹介もあります。

対象者

「空き家を活用したい」「農家民泊に興味がある」人など、民泊の開始に関心がある人

日時 12月6日（木）午後2時～4時

場所 愛媛県歴史文化博物館（宇和町卯之町四丁目11-2）

定員 80人

内容

- ・民泊届出と「いやしの南予・体験博」（南予地方局）
- ・グローバルプラットフォーム Airbnb を活用したホームシェアリング（Airbnb）
- ・サイクリスト向けおもてなし（シクロツーリズムしまなみ）

申込方法

名前、団体・事業所名、お住まいの市町名、連絡先（電話またはメール）を、ファックスまたはメールにて連絡。

申込期限 11月29日（木）

問 県南予地方局 地域政策課 ☎ 0895-28-6143

FAX：0895-22-0576 E-mail:nan-seisaku@pref.ehime.lg.jp

JICAボランティア募集

あなたの技術・経験を、開発途上国で生かしてみませんか。現地の人と協働しながら人づくり、国づくりに協力します。応募締め切りは11月1日（木）正午。

青年海外協力隊／日系社会青年ボランティア

生年月日が1978年11月2日から1999年4月1日までの日本国籍を持つ人

シニア海外ボランティア／日系社会シニア・ボランティア

生年月日が1948年11月2日から1978年11月1日までの日本国籍を持つ人

問 JICA ボランティア募集事務局 ☎ 03-6734-1242



妊産期・子育てをサポート 「せいよ子育て応援LINE」

10月17日から、「せいよ子育て応援LINE」の配信が始まりました。

マタニティ生活や出産・子育てのアドバイスはもちろん、西予市からの子育て情報が、妊娠から3歳の誕生日までLINEで届くサービスです。妊娠・子育ての時間を楽しむため、ぜひパートナーや家族と一緒に読んでみてください。

西予市ではLINEのメッセージを通して、妊娠、子育て期を楽しく過ごすためのサポートをします。

対象者

- ・市内在住の妊婦と家族
- ・3歳未満の子どもの父親、母親、祖父母など

配信内容

＜マタニティ期＞

胎児の成長過程、出産の基礎知識、妊娠生活のアドバイスなど

＜子育て期（0～3歳未満）＞

育児アドバイス、予防接種、事故予防、産後の体調管理など



＜共通＞

西予市からの子育て情報

利用料 無料

ただし登録・受信通信料は利用者負担

登録方法

①右記QRコードを読み込む

②LINEアプリで、西予市子育て支援課のアカウントを友だち追加

③友だち登録後、案内にそって情報を登録

登録できない場合

特定非営利活動法人きずなメール・プロジェクト（☎03-6317-5575）にお問い合わせください。

問 子育て支援課 ☎ 62-6551



子育てを応援します！



「せいよ子育て応援LINE」を利用することで、妊娠や出産に関する悩みや不安を軽減し、楽しく子育てができる有益な情報を得ることができます。妊産婦やご家族の方に、マタニティ生活や出産、子育てについての身近な情報をお知らせすることで、本市で安心した子育てができるよう応援します。ぜひ、ご活用ください。

西予市長 管 家 一 夫

踏切事故を防ごう

平成29年度は踏切事故が14件（平成28年度は20件）発生し、鉄道・軌道運転事故の約6割を占め、これにより7人が死亡しています。

踏切事故の原因のほとんどが、直前横断（遮断機くぐり、突破、警報無視、一時停止確認の不履行）と停滞（退出不能）、落輪です。

そこで、踏切事故防止推進協議会では「踏切事故防止キャンペーン」を展開し、ドライバーなどに対して意識の高揚を図ることとします。

期間 11月1日（木）～10日（土）

スローガン 「行きたいと はやる心に しゃ断機を」

問 四国運輸局鉄道部（踏切事故防止推進協議会事務局） ☎ 087-802-6762



知 っ 得 情 報

がんばれせいよのアスリート！ アーティスト！

学校から掲載依頼があったものを掲載します。

アスリート部門

平成30年度愛媛県中学生学年別ソフトテニス県大会（8月27日・今治市営スポーツパーク）

【2年男子個人】3位：片山レン・山崎哉大ペア（三瓶中2）

アーティスト部門

全国小中学生書道チャンピオン大会（8月5日・大分県立総合体育館）

【大分県教育長賞】矢野美芽（宇和中1）

【優秀賞】岡本桃花（中川小4）岡本莉奈（中川小6）

宇都宮碧海（皆田小6）山口果（同）前川光惺（石城小6）山口涼（宇和中1）

愛媛県知事選挙 点字版・音声版選挙公報を配布

点字版・音声版の選挙公報の配布希望を受付中。配付を希望する視覚障がい者にご連絡ください。県広報誌「愛媛のえひめ」（点字版・音声版）の購読世帯には送付予定です。料金無料。

申込期限 11月9日（金）

申込方法 電話、ファックス、メールにて

問 県選挙管理委員会事務局 ☎ 089-912-2212

FAX:089-912-2209

E-mail:senkyo@pref.ehime.lg.jp

11月中旬に調査員が訪問 「住宅・土地統計調査」

「住宅・土地統計調査」は、住宅とそこに居住する世帯の居住状況や、世帯の保有する土地などの実態を把握し、その現状と推移を明らかにして住生活に関する施策の基礎資料とするため、平成30年10月1日を調査期日として行われます。

災害を受けて

西予市では、災害の発生により調査を一時休止していたため、全国その他の地域とは異なる調査期間で実施されます。

調査対象世帯に調査員が訪問

調査対象の世帯には、11月中旬に調査員が訪問します。調査票への記入か、インターネットでの回答をお願いします。

重要な調査です

災害発生前の統計と比較することにより、被害の大きさを正確に把握し、復興にも役立てられる資料となります。調査の必要性を理解いただき、調査への回答をお願いします。

問 情報推進室 ☎ 62-6404

2018年漁業センサスに協力を

平成30年11月1日現在で「2018年漁業センサス」を実施します。

漁業関係者の元へ調査員が訪問

10月中旬から調査員が漁業関係者の方々を訪問しますので、調査票に漁業の操業状況などの記入をお願いします。インターネットを利用したオンライン回答も可能です。

漁業の現状を知り、将来を考えるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

問 情報推進室 ☎ 62-6404



復興に向け
全国から職員が
西予市に中長期派遣



復興を進めるため、現在、全国から自治体職員が西予市に派遣され、「西予市職員」として各課で業務を担っています。

配属先
◀監理用地課▶一般事務
北海道黒松内町（1名）10月～3月
東京都国立市（1名）11月～3月

◀税務課▶一般事務
愛媛県松前町（1名）11月～12月
徳島県阿南市（1名）11月
熊本県熊本市（1名）12月

◀環境衛生課▶一般事務
愛媛県伊予市（1名）9月～11月
東京都稲城市（1名）12月～3月
愛媛県砥部町（1名）9月～3月
埼玉県草加市（1名）10月～3月

◀福祉課▶一般事務
徳島県徳島市（1名）9月～3月

◀林業課▶技師
愛媛県（1名）9月～3月

◀建設課▶技師
愛媛県西条市（1名）10月～3月
群馬県前橋市（1名）10月～3月
神奈川県座間市（1名）10月～3月
埼玉県春日部市（1名）10月～3月

◀上下水道課▶一般事務
愛媛県松前町（1名）9月～10月

◀子育て支援課▶一般事務
北海道旭川市（1名）11月～3月
東京都港区（1名）1月～2月
問 総務課 ☎ 62-6400

愛媛県の最低賃金は
1時間764円

平成30年10月1日からの愛媛県最低賃金は、1時間764円です。
最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、50万円以下の罰金に処せられることがあります。

問 愛媛県労働局 賃金室 ☎ 089-935-5205



松山自動車道
秋季夜間通行止め

松山IC～大洲北IC間
10夜間。迂回路は国道33号と56号。
規制日時：10月29日（月）～11月3日（土）
11月5日（月）～10日（土）
午後8時～翌朝午前6時

土居IC 下り線出口ランプ
4夜間。松山自動車道下り線（川之江JCTから松山IC方面）の土居ICから一般道への流出不可。
規制日時：12月3日（月）～7日（金）
※予備日：12月7日（金）～8日（土）
問 西日本高速道路㈱愛媛高速道路事務所
☎ 089-905-0181

国税に関する質問など
税務署で相談できます

7月豪雨で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

国税に関する一般的な質問や、税務署での相談を希望する人について、次のように対応しています。

タックスアンサーで検索
国税庁ホームページ「タックスアンサー」では、よくある税の質問に対する一般的な回答を、税金の種類ごとに調べることができます。

税務署での面接相談
国税に関する相談のうち、相談内容が複雑で、関係書類などで事実関係の確認が必要であるものについては、税務署での面接相談で対応しています。

待ち時間を少なくし、相談を効率よく行うため、予約制となっています。あらかじめご了承ください。

◀面接相談を受けるには▶
・事前に、電話（☎ 0894-22-0800）での相談予約が必要
・自動音声案内に従い「2」番を選択の上、担当職員に住所、名前、相談内容を伝え、相談日時を予約



年末調整説明会
消費税の軽減税率制度の説明会



平成30年分源泉所得税の年末調整説明会を開催。
同時に、平成31年10月1日から実施される消費税の軽減税率制度についての説明会も開催します。

全ての事業者に関係します
消費税の軽減税率制度は、全ての事業者に関係がある制度です。事業者が、消費税の軽減税率制度への理解を深め、実施に向けて準備を円滑に進めるための説明をします。

日時 11月13日（火）
◀午後1時～2時5分▶消費税軽減税率制度説明会
◀午後2時20分～4時10分▶年末調整説明会

場所 市教育保健センター4階大ホール
持参物
・11月上旬に送付される関係書類（年末調整説明会）
・筆記用具（説明会終了後に簡単なアンケートを実施）

注意
混雑の状況などにより参加できない場合がありますので、あらかじめご了承ください
問 八幡浜税務署 法人課税部門 ☎ 0894-22-0802

社会を明るくする運動標語（優秀作品）

第68回「社会を明るくする運動」標語
西予地区入選作品

「社会を明るくする運動」の一環として、市内の小学校5年生が作った標語の中から、優秀作品を紹介します。
（7月豪雨により、野村地区は標語募集を中止としました）

明浜小学校
やさしさは心をつなぐ第一歩
大丈夫仲間がいるから安心だ
声かけよう仲間をふやす第一歩
伝えよう思いやりとやさしさを
いじめとは人の幸せうばうもの
多田小学校
ゆずりあい自然と笑顔があふれだす
声かけてみんなで守ろう社会のルール
明るい社会みんなのためのものなんだ
中川小学校
勇気出せ知らないふりはやめようよ
思いやりそこから生まれる明るい未来
なやみごと一人でかかえず話し合おう
あいさつで社会の笑顔さかせよう
石城小学校
手をつなぐ友達になったしるしだね
この命みんなの命大切に
思いやり心と心が通じ合う
宇和町小学校
考えてその時その場その心
助け合いみんなで作る笑顔の和
ありがとう笑顔をつくる第一歩
犯罪をなくしてさかそう笑顔の花
犯罪を笑顔と愛でなくそうよ
笑顔からみんなに広がる思いやり
兵頭 春香
水口紗和子
谷口蓮次
兵頭遥祈
沖直人
沖大輝
畑心輝
安田叶望
菊地葉望
池宮遙彦
宇都宮悠彦
竹崎悠彦
大星凛華
後藤葉奈
大塚爽生
河村柊馬
中村美咲
藤森調哉
横田成哉
門多淳
松下凱吏
菊池寿葉
水野真悠
高田光利
土居愛佳
二宮颯汰
山本真心
宇都宮隼成
山下翔夢
角陽菜乃
松田知大
實藤唯人

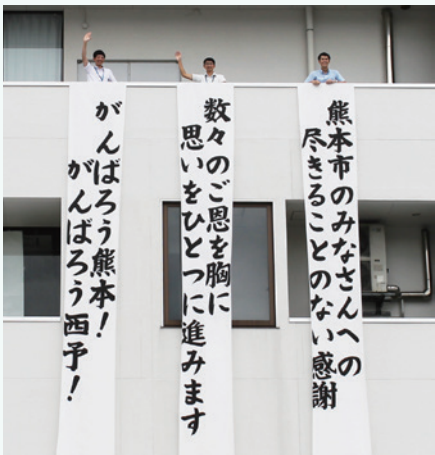
大丈夫？その一言に笑顔かな
田之筋小学校
わかちあい笑顔の花を育てよう
わるだくみわすれてつこう笑顔の社会
皆田小学校
ありがとうみんなの笑顔で花がさく
城川小学校
犯罪は自分もきずつくやめようよ
犯罪やいじめのない社会を築こうよ
ありがとう笑顔の言葉でいっぱい
たくさん笑顔で続く明るい未来
思いやりその行動で花畑
三瓶小学校
思いやりキミの笑顔がおんがえし
僕たちで作ろう未来すてきな社会
手をつなぎふみ出していこう良い未来
忘れない僕は守られ生きている
思いやり心のカギをあけるとき
兵頭 春香
水口紗和子
谷口蓮次
兵頭遥祈
沖直人
沖大輝
畑心輝
安田叶望
菊地葉望
池宮遙彦
宇都宮悠彦
竹崎悠彦
大星凛華
後藤葉奈

手厚い支援 ありがとう、熊本市



被災自治体を1対1で支援する「対口支援」で、7月10日（火）から西予市を支援していた熊本市の応援業務が9月12日（水）をもって終了。同日、退任セレモニーを行いました。

熊本市は、アドバイザーや避難所運営のための職員など、延べ200人を派遣して西予市を支援。9月12日で短期派遣は終了したものの、熊本市の大西一史市長は「今後も支援を続けていく」との考えを表明しています。



相談

被災後の不調 お気軽に相談を



被災後の心身の不調について、看護師または精神保健福祉士が相談に応じます。訪問も可能。ご連絡ください。

日時 毎週月・水・土曜日の午前10時～午後4時
毎週月・水・土曜日のみ、相談員と電話可能
(☎070-2646-9753)

場所 野村公民館2階小会議室

問 県庁健康増進課☎089-912-2403

子育て相談



子育てに不安を感じる保護者の相談に、せいよ家庭教育・子育て応援グループ員が応じます。相談日以外でも対応可能。心の休息に、気軽に利用してくださいね。

日時 11月1日、8日、15日、22日
(いずれも木曜日) 午後1時30分～3時30分

場所 宇和文化会館裏 大駐車場内事務所

相談電話 ☎69-1023 (相談日のみ)

問 生涯学習課☎62-6415

子どもに関する定期巡回相談

子どもの性格や行動、しつけや非行、いじめなどで悩んでいませんか。

南予子ども・女性支援センターの児童福祉士と児童心理士が相談に応じます。

日時 11月20日（火）午前10時～午後3時

場所 市役所1階 相談室

問 福祉課☎62-6428

国民年金保険料は 控除対象

国民年金保険料は、所得税と住民税の申告で、全額が社会保険料控除の対象となります。

控除対象

平成30年1月1日から12月31日までに納付された保険料の全額。過去の年度分や追納分も含みます。

配偶者や家族（子ども）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

控除を受けるには

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が必要です。

平成30年1月1日から10月1日までの間に保険料を納付した人には、日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に送られる予定です。

10月2日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付した人には、翌年の2月上旬に送られる予定です。

年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書（または領収書）を添付してください。

問 宇和島年金事務所

☎0895-22-5440



申し込んだかな？ 集団健診

今年の4月から、集団健診は申込制になりました。

まだの人は早めに健康づくり推進課か、各支所生活福祉課へ申し込みを。申し込みをすることで健診前に問診票が届きます。詳しくは2月に配布した健診日程表か、市ホームページをご覧ください。

問 健康づくり推進課健診専用ダイヤル☎62-0489



夜間・休日の救急診療

【二次救急】

中症～重症患者の受け入れをする医療機関です。検査・入院・手術が必要な場合に備え医師と外来看護師が当直し、検査・放射線技師が待機して救急医療にあたっています。変更となる場合があるため医療機関へ確認の上、お出かけください。

11月 奇数日が野村病院
偶数日が西予市民病院

西予市民病院☎62-1121

市立野村病院☎72-0180

【一次救急】

入院や手術の必要がない軽症患者の治療にあたります。

〈宇和・明浜地区〉

11月3日(土) 宇都宮内科クリニック
(卯之町三)☎62-7788

11月4日(日) 高千穂医院
(上松葉) ☎62-5009

11月11日(日) 二宮医院
(卯之町二)☎62-0144

11月18日(日) 矢野整形外科
(卯之町三)☎62-6698

11月23日(金) おだクリニック
(卯之町五)☎62-6606

11月25日(日) 近藤医院
(卯之町一)☎62-2311

〈野村・城川地区〉

11月3日(土) 野村病院
(野村町野村)☎72-0180

11月4日(日) ※4日は二次救急でないため検査不可

11月11日(日) 井関医院
(野村町野村)☎72-0030

11月18日(日) 宇都宮内科
(野村町野村)☎72-3333

11月23日(金) 野村病院
(野村町野村)☎72-0180

11月25日(日)

〈三瓶地区〉

11月3日(土)

11月4日(日)

11月11日(日) 八幡浜一次救急休日・
夜間診療所
(八幡浜太平)

11月18日(日) ☎0894-24-1199

11月23日(金)

11月25日(日)

〈小児科〉

11月3日(土) ごう小児科医院
(大洲市西大洲)
☎0893(24)3936

11月4日(日) みかんこどもクリニック
(八幡浜市白浜通)
☎0894(20)8800

11月11日(日) 亀井小児科
(大洲市東大洲)
☎0893(24)3757

11月18日(日) 八幡浜一次救急休日・
夜間診療所
(八幡浜市太平)

☎0894(24)1199

11月23日(金) おおむら小児科
(内子町城廻)
☎0893(44)7117

11月25日(日) 守口小児科
(八幡浜市産業通)
☎0894(24)7770

外科治療は対応困難なため、けがなどの場合は
外科系当番医が救急病院をご利用ください。

広 報 文 芸

◆漢詩◆

宇和清流吟社

大豪雨災害に憶う

何ぞ料らん今夏、大濤の災

瓦礫壘々街地に堆し

救援を待望して酸苦に堪う

南予の復興難局を開かん

川柳「城の和」

一つ覚え一つ忘れて老い進む

忘れずに朝へ涼しき連れて来る

嫌なことすぐに忘れて明日に生き

◆短歌◆

中川短歌会

集会所畳替して気も新たに障子も張

りかえ朝日に映える

又ひとり友は逝きたり短縮のダイヤ

ルを解くことの寂しき

早蒔きの大根芽生ゆる畑隈に自生の

朝顔すずやかに咲く

多田短歌同好会

ゆるしてとノートのひらがな痛まし

き涙あふれて記事がよめない

崖を這う木の根も美しも地をつかみ

地震なら任せと山を抱き止む

豪雨禍か段々畑の山動きあかくえぐ

れし無残な爪痕

◆俳句◆

かりがね吟社

孫の手の大きさだけの障子穴

柿落葉絵の具のごとく混ざりけり

島々の秋それぞれの船着き場

花水木句会（宗一選）

オカリナの声に鎮まる残暑かな

金色の朝日に染まる花野かな

国道を望む岬や鯛雲

やさい句会（カホル選）

刻なしに警報響き秋出水

我も又一人住まひやかたつむり

水に寄り岩に迷ひし川蜻蛉

笠置句会

秋暑し下校児の顔疲れ気味

西窓に葭簀を立てて過ぎしけり

運動会老人席に招かれて

句とお茶に生きる倅せ秋取め

息吞めり釣瓶落しを見届けし

錦秋や水災の痕とり残す

菊池 妙子

竹井かをる

久保田けい子

安川 光子

武田多美子

三好 乾

清水 逸子

心の悩み相談

予約制

さまざまな心の悩みと不安に、精神科の医師や保健師が応じます。

日 11月21日（水）午後2時～3時30分
場 市教育保健センター
問 健康づくり推進課 ☎ 62-6407

お酒の悩み相談

予約制



アルコールの問題に、相談員と保健師が応じます。家族からの相談も可。

日 11月22日（木）午後2時～3時30分
場 市教育保健センター
問 健康づくり推進課 ☎ 62-6407

ご縁をサポートします



結婚推進員が素敵なお縁をサポートする結婚相談。本人はもちろん、家族からの相談も可。予約不要。

依津公民館
11月12日（月）午後1時～3時
市教育保健センター
11月5日（月）午後4時～7時
野村公民館
11月26日（月）午後3時～5時
三瓶文化会館
11月15日（木）午後1時～3時
問 生涯学習課 ☎ 62-6415

市民のうごき（9月末）

人 口	3万8206人(-49) 男 1万8070人(-35) 女 2万136人(-14)
世 帯 数	1万8057世帯(-13)
出 生	9人(-9) 男 5人(-7) 女 4人(-2)
死 亡	60人(+6) 男 29人(+2) 女 31人(+4)

カッコ内は前月比

生活に困ったら
まずは相談を

暮らしや就労、子育て、介護、障がいなどの悩みに応じる福祉相談。1人1人の状況に対応します。予約不要。

高川公民館
11月14日（水）午前10時～正午
田之筋公民館
11月28日（水）午前10時～正午
問 市福祉総合相談センター ☎ 62-1150

社協主催
介護・福祉・認知症相談

ホームヘルパーやデイサービス、福祉用具利用について相談できます。予約不要。

市社会福祉協議会 宇和支所
11月5日（月）午後1時～3時
野村保健福祉センター
11月14日（水）午後1時～3時
総合センターしろかわ
11月15日（木）
午前9時30分～11時30分
市社会福祉協議会 三瓶支所
11月19日（月）午後1時～3時
問 市社会福祉協議会 本所 ☎ 72-2306

社協主催
法律相談

予約制

日常生活で法律にかかわる問題に弁護士が対応します。

市社会福祉協議会 明浜支所
11月16日（金）午前9時30分～正午
予 市社会福祉協議会 明浜支所 ☎ 69-8066
総合センターしろかわ
11月15日（木）午前9時30分～正午
予 市社会福祉協議会 城川支所 ☎ 82-1266
市社会福祉協議会 三瓶支所
11月19日（月）午後1時～3時30分
予 市社会福祉協議会 三瓶支所 ☎ 33-3046

行政に
意見や要望がある



行政全般に関する苦情や意見、要望などを相談できます。予約不要。

高山公民館
11月6日（火）午前9時30分～正午
市役所1階 相談室
11月7日（水）午前9時30分～正午
野村公民館
11月5日（月）午前9時～11時
総合センターしろかわ
11月15日（木）
午前9時30分～11時30分
三瓶支所
11月20日（火）午後1時～3時
問 総務課 ☎ 62-6400

難病相談

難病の人やその家族の人を対象に、療養上の不安軽減や、生活の質の向上を図ります。

日 11月8日（木）
午後2時～4時
場 八幡浜保健所
（八幡浜市北浜1丁目3-37）
問 八幡浜保健所 ☎ 0894-22-4111

差別やいじめに
悩んでいる

差別やいじめ、変なうわさを立てられた場合などに利用できる人権相談。予約不要。

西予市役所
11月8日（木）午前9時30分～正午
問 人権対策室 ☎ 62-6492

社協主催
心配ごと相談

日常生活での悩みや困りごとを相談できます。予約不要。

市社会福祉協議会 宇和支所
11月13日（火）午後1時～3時
11月27日（火）午後1時～3時
野村保健福祉センター
11月13日（火）午後1時～3時
総合センターしろかわ
11月15日（木）
午前9時30分～11時30分
市社会福祉協議会 三瓶支所
11月19日（月）午後1時～3時
問 市社会福祉協議会 本所 ☎ 72-2306

社協主催
登記相談

予約制

土地の相続や贈与などの相談に、司法書士が対応します。

市社会福祉協議会 宇和支所
11月16日（金）午後1時～3時
予 市社会福祉協議会 宇和支所 ☎ 62-2000

有料広告

卯之町駅前

で介護職員

初任者研修

11月11日(日)開講

受講生募集

会場：西予市中央公民館・宇和ふれあいセンター

基本受講料：68,000円（別途テキスト代6,995円）

各種割引制度あり。最大割引適用後 27,600円

㈱ケアジャパン TEL：0120-314-294

松山市中央1丁目17-35 担当：加藤、重松、伊藤

復興への一歩

平成30年7月豪雨で被害を受けながらも顔を上げ、必死に歩み続ける人がいます。

取り壊す店 これからのことは まだ、模索中

創業は明治33年。「理容オカワ」4代目として、40年間、このまちで理容師として働きよります。

住まい兼店舗はあの日、2.4mまで浸水。泥だらけの中から取り出したハサミは分解して洗浄、消毒しました。1軍で使えるのは53本。カミソリは泥の中でさびとったので、さびを落として19本が使える状態に。手になじんだ道具たちを、少しだけ取り戻しました。

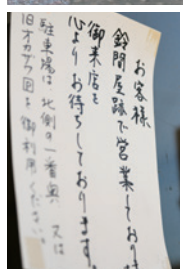
「住まい兼職場がだめになってしまった。これから仕事、どうするぞ」。避難生活中、野村小学校体育館で毎日考えよりました。そんなとき、ご縁とご厚意に恵まれて、空き家になっとなった「理容スズマヤ」さんを借りることができて、9月8日から営業を再開しました。まずは第一歩。常連客の皆さんにも喜んでもらえて、良かった。

浸水した元の店舗（写真）は、取り壊して更地にする予定です。この先どうするかは、まだ模索中。とりあえず今は仮店舗で仕事をしながら、元のこの家のお葬式やとて、片付けを続ける毎日です。



岡澤 志朗さん
＝野村町野村＝

「手を差し伸べてくれたボランティアの皆さんに、本当に励まされました。ありがたくて、感謝の気持ちでいっぱい。ちなみに猛暑の中での復旧作業中、私の頭の中では、なぜかずっと井上陽水さんの『青空ひとりきり』がリフレインしよりました」



有料広告

四国電力株式会社
shikoku-denryoku
H29年4月から
●新料金プラン「おトクeプラン」
●新割引「ありがとう割引」
●料金連動ポイントを始めました！
くわしくは **よんでんホームページ**
<http://www.yonden.co.jp>
または ☎0120-459-311 まで
(月～土 9:00～17:00 祝日除く)
四国電力(株) 八幡浜営業所
八幡浜市川通1460-125
☎0120-172-778 (月～金 9:00～17:00 祝日除く)

人生のリスタートをサポートします！
村上勝也法律事務所
弁護士 村上勝也(愛媛弁護士会所属)
借金、夫婦・男女問題、交通事故、相続、成年後見などご相談ください。
**平成30年7月豪雨の
無料相談を行っています！**
お困りの方、是非ご相談ください。
まずはお電話下さい。
☎0893-57-6266
大洲市中村231愛媛通ビル2階 <http://www.murakami-law.net>

西予CATV 期間限定!!
創業10周年キャンペーン!!
テレビ加入金無料
2018年10月～2018年12月末まで
お問い合わせ先
西予CATV株式会社 TEL 0894-62-7811
※1. 別途宅内工事費がかかります。 ※2. 月々の利用料金が発生します。

広告募集中

問 情報推進室
☎ 0894-62-6404

広告募集中

問 情報推進室
☎ 0894-62-6404

編集後記

「あの日から、つらいことがいっぱいあったけど、今日は特別。本当に、夢みたい」。
天皇、皇后両陛下が野村町をご訪問された際のこと。お見舞いを終え、バスに乗られた両陛下に対し、祈るように手を合わせる女性（表紙）がいました。自宅は屋根の上まで浸水し、それでも踏ん張りながら片付け、今は仮設住宅で暮らす女性が、両陛下のお声かけ後にボロボロと涙を流しながら口にした言葉が冒頭のものです。被災から3カ月。目に見えない傷も癒されていきますようにと、祈ってやみません。（堀）